

青 垣

第15号 発行日 平成20年10月3日

雲南市立吉田中学校だより

3年生 上級学校説明会 将来を見据えた進路を ～夢や理想の実現に向けて～

9月26日(金)3年生と全保護者を対象に、上級学校説明会を開催しました。当日は、近隣5箇所の高等学校と松江工業高等専門学校の方に説明をお願いし、進路選択の一助としました。

学校紹介では、詳しい資料やスクリーンを使って、各校の教育方針や特色、生徒の活動の様子などを丁寧に知らせてもらいました。視聴する参加者の表情は真剣そのもので、上級学校への意欲を感じました。

この説明会は、進路選択を間近に控えた3年生や保護者の皆さんにとって、各学校への理解を深める絶好の機会となり好評でした。今後は、各高等学校等で予定されている、学校見学会や説明会に積極的に参加し、自分の将来を見据えた進路を家族の方と共に考えることが大切です。



3年生は、これまで総合的な学習の時間を活用した「生き方学習」を通して、職業観や勤労観を育んできました。数年後、皆さんが、夢や理想の実現に向け、責任ある社会人として自立するための進路選択を切に願っています。

説明会を終えて ～生徒の感想より～

・色々な選択肢があることが分かりました。意外と自分が考えているより、高校ごとに授業内容が違ったり、部活動も色々ありました。授業内容を優先するか、部活動を優先するか迷います。

・今は、勉強のことだけ考えていたけど、自分の将来のことを考えることも大切だと思いました。幅広く勉強をして行けば行くほど、自分の進路の選択肢が増えるんだなと感じました。

・各学校の特色などが詳しく分かって良かったです。まだ自分がどこの高校に行くのか具体的に考えていなかったけど、説明会で分かったことを、これからの進路選択の参考にしようと思います。

・一番印象に残ったのは「将来、自由に生きるために勉強をする」という言葉です。英語なんか分からなくてもいいやと思っていたけど、将来自分の好きな仕事を選べるように、今できることを頑張りたいです。

新人戦が開催 ～雲南市飯南町～ 試合で磨け“心と技”

10月7・8日(火・水)の両日、第4回雲南市、飯南町新人総合体育大会(出雲地区予選)が掲載のような組合せで開催されます。野球部、バレー部の部員たちは、新チーム結成以来、この大会を目標に夏の炎天下、休みを返上して練習に励み、先日からは延長練習に取り組んでいます。

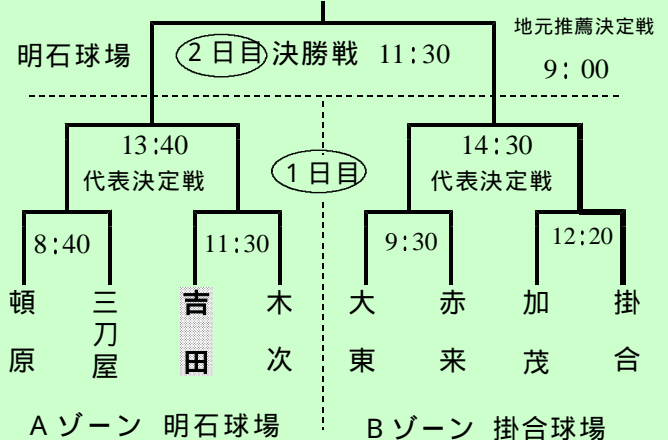
公式戦は、緊張感があり「最高の鍛錬の場」であり「貴重な鍛錬の機会」です。勝ち負けよりも、試合を通して、自分の心と技(プレー)、チームワークとチームプレーの向上に努めて下さい。

野球部員は11名と少数ですが、6月の総体を経験しているバッテリーを中心に、堅い守りが評価されるチームです。新人戦では、これまでの練習の成果を活かした、少数精鋭での活躍が期待されます。

特に来年5月、出雲地区大会が雲南市で開催予定のため、地元推薦校を含め3校の出場枠があります。

初戦の木次戦を突破し、地元開催の出雲地区大会への出場と、祈願の初優勝を願っています。

野球会場 明石球場(三刀屋)





仲間と自分を信じて

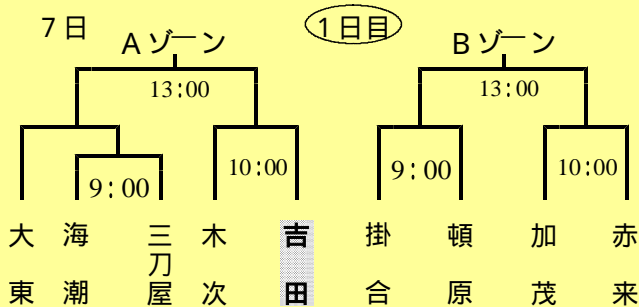
- ・自分が努力したこと
 - ・チームでやってきたこと
- めざせ 優勝 めざせ 出雲地区



最初の公式戦は「誰でも緊張するもんだ」！
ですから全員で声を掛け合い、監督・ベンチ・選手が一丸となり戦うことが大切なのです。大きな声を出すことにより、緊張もほぐれ、平常心でいつものプレーができるのです。このことが、チームプレーの第一歩です。

バレー部員は9名で、野球部と同じく少人数ですが、全員が夏の県大会ではベンチに入り、4名が試合を経験しています。また、8月にカミアリーナで行われた「イナダ杯」で、出雲市の強豪を倒し優勝をしていますが、特に新人戦では何が起こるか分かりません。持ち前の「あきらめないバレー」で、自分たちが満足いく試合を展開してください。

バレー会場 三刀屋中学校



(A Bゾーンの試合終了後)

Cゾーン：敗者復活戦 Dゾーン：敗者復活戦

2日目 A～Dゾーン1位によるリーグ戦



応援・声援にお出かけ下さい

保護者・地域の皆様へ

新人総体へのご案内 ～雲南市飯南町～

平素より、本校部活動の推進につきましては、物心両面に渡り絶大なご支援ご協力をいただいておりますことを、ここに厚くお礼申し上げます。

さて、10月7・8日(火・水)の両日に開催されます新人戦におきましては、選手たちが一丸となり精一杯のプレーを披露してくれるものと期待をしています。

保護者の皆様には、ご多用の折とは存じますが、家族の皆様はもとより、ご近所の皆様をお誘いの上、ご来場・声援をいただきますようお願いいたします。

吉田小学校の運動会！

懸命な走りに“感動”
～思わず「頑張れ」のかけ声～

9月27日(土) 爽やかな秋空のもとで開催された吉田小学校「元気はつらつ運動会」に行きました。会場に着くなり、「おはようございます」の挨拶が彼方此方(あちこち)で飛び交い、吉田の素晴らしさを肌で感じ取ることができました。

運動会は、赤組白組に分かれての堂々の入場行進からスタートしました。手もよく振れて、足もそろっていました。特に40人の足が ピー・ピッ・ピッ・ピッ の笛の音で、綺麗にそろって足踏みが止まった瞬間には、驚きを覚えました。きっと何度も何度も練習を積み重ねた成果でしょう。

赤組・白組の紹介のメッセージやそれぞれの応援歌には、赤組スローガン「必勝赤組 一笑一勝 気合いだ」白組スローガン「一つに輝け ホワイトカミナリ魂」の思いが込められ、保護者や地域の皆さんから大きな拍手が沸き起こりました。今、流行(はやり)の芸人をまねたパフォーマンスには、私も大声で笑い楽しい一時でした。「これは中学生よりも上手かも」と密かに思ったのは真実です。中学生さんには内緒にしておいてください。



(選手宣誓)

(ゴーゴーの歌・パフォーマンス)

児童が振り付けを考えた「元気はつらつ体操」を一緒に行いましたが、リズムカルなテンポの速い動きについていけず、年を感じた瞬間でした。振り付けを考えた さん。KABA.ちゃんも顔負けの振り付けでしたよ。これで準備運動はOKです。

1・2年生は80m、3～6年生は100m、全員が全力疾走。やっぱり「走った みんなが1等賞」よく頑張りました。

「デカパンリレー」では、家族愛を。「パラエティリレー」では、特技を活かした個人技や支え合う人間関係のパワーを。「玉入れ」では、吉小の地域との連帯感を感じ取ることができました。吉小の児童の皆さん、保護者の皆さん、教職員の皆さん、素晴らしかった運動会にエールを送ります。

春には田井小学校の運動会と民谷分校区体育大会に参加しました。この三つ行事に参加をして、今の中学生がこうしてあるのも「多くの皆さんの力添えがあってこそ」とつくづくと感じ取ることができました。

赤玉白玉が空に舞い上がりました



玉入れ(交流)